

全国教員研修プラットフォーム

Plant

スタートアップガイド

Ver.2

教育委員会研修主催者

教育委員会等

教育委員会管理者

福岡県教育委員会

スタートアップガイド ver.2 では、各マニュアル(3月26日版)で変更になった箇所に、**NEW** のマークを付しています。

目次

I 基礎情報	1
1 組織	
2 アカウント	
II 教育委員会研修主催者向け	3
1 研修の登録	
(1) 登録に係る入力項目	
(2) 登録の際の注意事項	
2 令和6年度当初の運用	
(1) 学校向け説明会後の運用	
(2) 二段階認証に係るメールアドレスの変更	
III 教育委員会等向け	8
1 申込みの承認	
IV 教育委員会管理者向け	9
1 教職員等アカウントの発行	
(1) 市町村(学校組合)立学校の県費負担教職員のアカウントの発行	
(2) 市町村(学校組合)立学校の市町村費負担教職員のアカウントの発行	
(3) 教育委員会事務局職員の教員等アカウントの発行	
2 アカウントの発行の申請	
V その他	10
1 各教員アカウントのログインに必要なメールアドレス	

Plantとは？

【正式名称】:全国教員研修プラットフォーム

Platform for School Teachers and staff Development

【通称愛称】

Plant(呼び方:プラント)

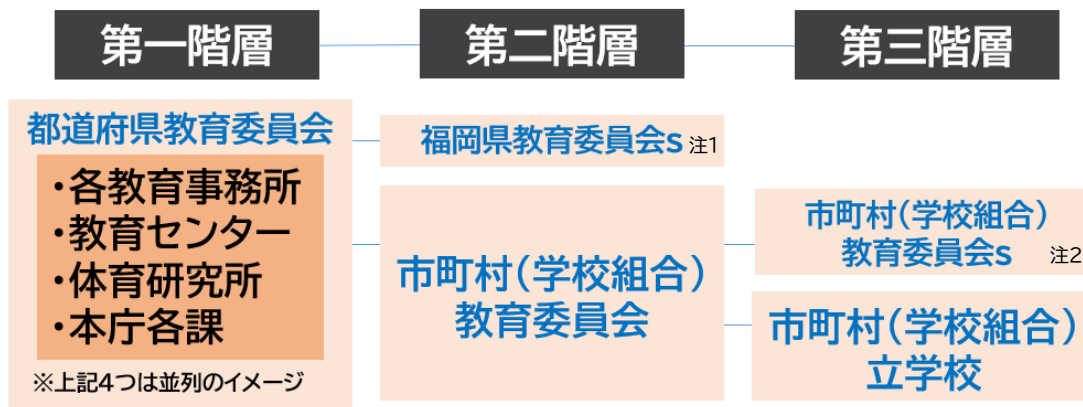
様々な研修が登録され、研修の検索や申込みを行う「教員研修プラットフォーム」と、受講した研修についての履歴が記録される「研修受講履歴記録システム」とが一体的になったWeb上のシステムのことです。





I 基礎情報

1 組織

- Plant では、各組織は以下のように3つの階層に分かれています。



- 各組織にはそれぞれ異なる「組織コード」が登録されています。登録されている組織コードは以下のとおりです。

- ・「教育委員会」の場合は、「D」 + 「全国地方公共団体コード（6文字）」
 - ※全国地方公共団体コード（総務省サイト）<https://www.soumu.go.jp/denshijiti/code.html> 
- ・「学校」の場合は、「学校コード（13文字）」
 - ※学校コード（文部科学省サイト）https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html 
- ・幼保連携型認定こども園設置首長部局は「E」 + 「全国地方公共団体コード」

階層	組織	組織コード	種別
第一階層	各教育事務所 教育センター 体育研究所 本庁各課	D400009	教育委員会
第二階層	市町村（学校組合）教育委員会	D0000000 ↳全国地方公共団体コード	教育委員会
	市町村（学校組合）首長部局 ※必要に応じて登録します	E0000000 ↳全国地方公共団体コード	教育委員会
	福岡県教育委員会 s ※注1	D400009s	学校
第三階層	市町村（学校組合）立学校	0000000000000000 ↳学校コード	学校
	市町村（学校組合）教育委員会 s ※注2	D0000000s ↳全国地方公共団体コード	学校

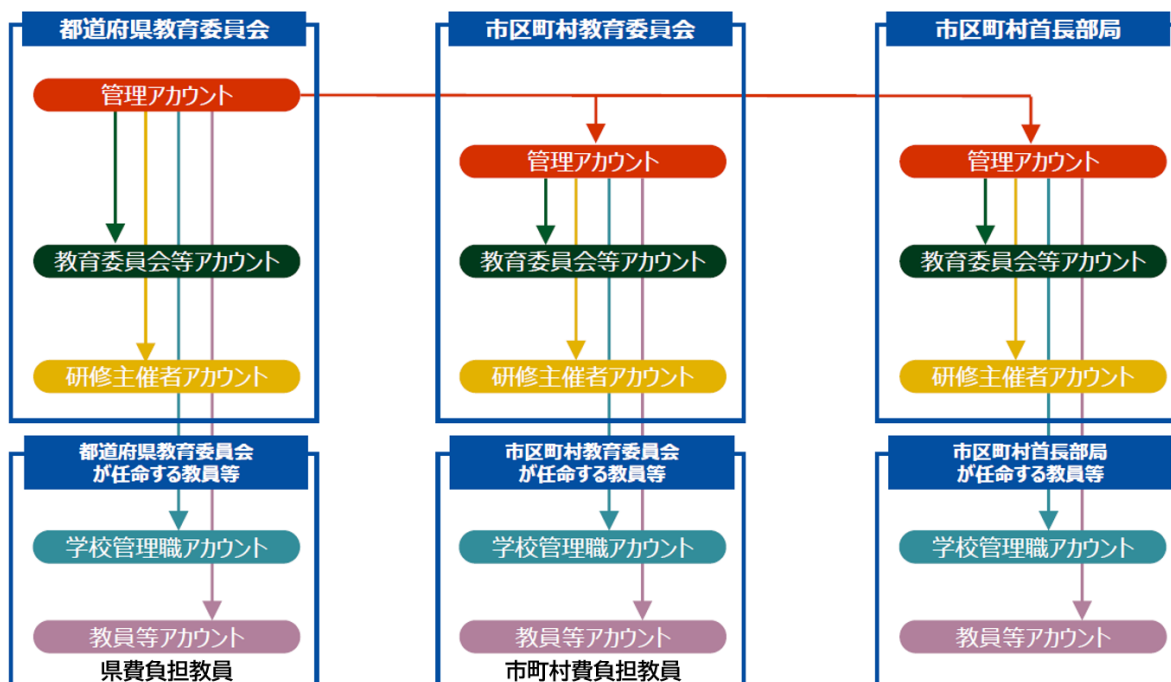
※注1 福岡県教育委員会 s (s は school) は、第一階層の各教育事務所、教育センター、体育研究所、本庁各課所属の職員が、研修の受講申込み等を行う際に運用するために仮設定した学校です。

※注2 市町村（学校組合）教育委員会 s (s は school) は、市町村（学校組合）教育委員会所属の職員が、研修の受講申込み等を行う際に運用するために仮設定した学校です。

※ 次項になりますが、各教員のアカウントは、必ずいずれかの組織に紐づいて登録されています。

2 アカウント

○ Plant では、各アカウントは以下のように5つの種類に分かれています。



権限	主な機能	ログイン ID
教育委員会 管理者アカウント	上記各矢印先のアカウントの発行 組織情報、教員育成指標等の登録	※令和6年3月4日及び5日の 新研修システム事前利用説明 会にて配付済みです。
教育委員会 研修主催者アカウント	研修の登録、受講者決定、受講状 況及び修了判定	
教育委員会等アカウント	研修の受講申込・推薦手続 研修受講履歴の参照・出力	
学校管理職アカウント	研修の受講承認 研修受講履歴の参照・出力	400009F0000000000000 └─ 学校コード
教員等アカウント	研修の受講申込 研修受講履歴の参照・出力	400009F000000000 └─ 職員番号

※ 「学校管理職アカウント」及び「教員等アカウント」は必ずいずれかの組織に紐づいています。
 ※ 各学校の校長は「学校管理職アカウント」と自分の「教員等アカウント」の両方を運用することとなります。

II 教育委員会研修主催者向け

1 研修の登録

システム上は別冊マニュアル（3月26日版）のとおり、「必須」の項目の入力を行わなければ、エラーとなり、研修の登録ができません。なお、「必須入力」、「自由入力」に関わらず、研修の運営及び受講者の申込みにおける必要性から、県として入力の方法を以下のとおり「統一事項」として朱書きで指定させていただきます。なお、統一事項の指定のない自由入力の項目については、入力の要否及び内容について各機関で定めていただいております。

※以下は、研修主催者向けマニュアル P34～36 の表記に、朱書きで追記をしています。併せて参照しながら確認してください。

※「必須入力」及び「自由入力かつ統一事項あり」の項目名には、先頭に★を付しています。

(1) 登録に係る入力項目

項目名	入力形式	必須 or 自由	備考
★研修名	テキスト	必須入力 統一事項あり	全角半角問わず、255文字以内 ※その他、以下を参照してください。

・研修名の頭に「研修の主催自治体名：」を入力してください。

例 福岡県：令和6年度小・義務教育・特別支援学校若年教員研修（A日程第2回）

例 ○○市：令和6年度第1回○○市小中学校学力向上研修会

項目名	入力形式	必須 or 自由	備考
★研修概要	テキストエリア	自由入力 統一事項あり	全角半角問わず ※その他、以下を参照してください。

・「1 研修の目的」、「2 対象者」、「3 問合せ先」は必ず入力してください。統一事項以外の内容については、研修の運営上必要な情報を入力いただいております。

例 運営上必要な情報として、「申込及び承認の締切日」を入力した例

1 目的

教職経験1年目の教諭に対して、教科等指導、特別支援教育、道徳教育、特別活動、ストレスマネジメント等についての研修を行い、使命感と実践的指導力の基礎を育成し、教員としての基礎的・基本的な資質・能力の向上に資する。

2 対象者

令和6年度に福岡県の市町村(学校組合)立小・義務教育・特別支援学校の教諭として発令をされた者(養護教諭、栄養教諭を除く。)

3 申込及び承認の締切日

・受講申込 令和6年9月2日まで

・管理職による承認の締切 令和6年9月4日まで

・○○市教育委員会による承認締切 令和6年9月11日まで

・受講者決定の目安 令和6年9月18頃(→受講者として決定されると事前資料が閲覧できるようになります。)

4 問合せ先

福岡県教育センター 義務基本研修事務局

Tel:000-000-0000

項目名	入力形式	必須 or 自由	備考
★研修開始日	カレンダー	必須入力	※複数日開催の研修については、 <u>受講者の申込みを回ごとに求めるかどうか</u> で、一つの研修として登録するか、複数の研修として登録するかを決めてください。 ※「研修終了日」は令和6年度については、一律「令和7年3月31日」としてください。
★研修終了日	カレンダー	自由入力 統一事項あり	
★研修開始時刻	時刻	自由入力 統一事項あり	※受付の時間帯を除いた「研修として出席が必要となる時間」を入力してください。
★研修終了時刻	時刻	自由入力 統一事項あり	

項目名	入力形式	必須 or 自由	備考
★研修コード	テキスト	自由入力 統一事項あり	全角半角問わず、20文字以内 ※その他、以下を参照してください。

・以下の「**研修種別**」を入力してください。

A1:基本 (義務)	A2:課題 (義務)	A3:特別
A1:基本 (体スポ)	A2:課題 (体スポ)	A4:専門 (センター)
A1:基本 (高校)	A2:課題 (高校)	A4:専門 (体研)
A1:基本 (特支)	A2:課題 (特支)	A4:専門 (久留米)▶
A1:基本 (セ義務)	A2:課題 (人・同)	B1:□□市 (町・村・学校組合)
A1:基本 (セ県立)	A2:課題 (福岡事)	
A1:基本 (体研)	A2:課題 (北九州事)	教育事務所
A1:基本 (福岡事)	A2:課題 (北筑後事)	
A1:基本 (北九州事)	A2:課題 (南筑後事)	中核市
A1:基本 (北筑後事)	A2:課題 (筑豊事)	
A1:基本 (南筑後事)	A2:課題 (京築事)	
A1:基本 (筑豊事)	A2:課題 (久留米)→	
A1:基本 (京築事)		
A1:基本 (久留米)→		

項目名	入力形式	必須 or 自由	備考
★閲覧範囲	ラジオボタン	必須入力	「全組織閲覧可とする」 「自組織以下のみ閲覧可とする」 「特定の教育委員会を選択する」 から選択

項目名	入力形式	必須 or 自由	備考
★研修運営・実施者	テキスト	自由入力 統一事項あり	全角半角問わず、255文字以内 ※その他、以下を参照してください。

・以下の「研修主管機関」を入力してください。

「〇〇課」「〇〇教育事務所」「福岡県教育センター」「福岡県体育研究所」
「久留米市教育センター」「〇〇市（町・村・学校組合）教育委員会」

NEW

項目名	入力形式	必須 or 自由	備考
★指標一般コード	セレクトボックス	必須入力 統一事項あり	「指標」「一般」から選択 ※「指標」を選択
★研修フラグ	チェックボックス	必須入力	「リアルタイム・オンライン」「対面」「オンデマンド」「その他」から選択 →対面の場合は受講者画面に二次元コードを表示することができます。 ※「その他」を選ぶ場合、詳細を「研修概要」の欄に入力してください。

項目名	入力形式	必須 or 自由	備考
★研修属性コード	セレクトボックス	必須入力 統一事項あり	※以下を参照してください。

・以下の「研修属性」を選択してください。

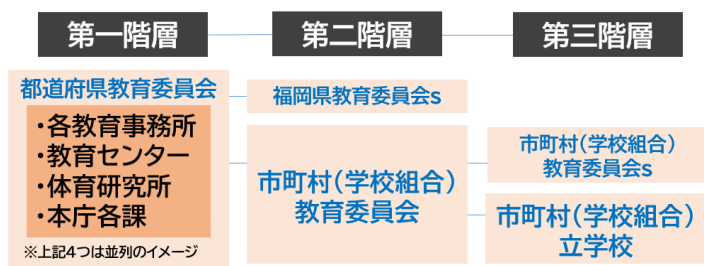
「**悉皆研修**」…研修の受講対象者が全員受講する研修
「**希望研修**」…研修の受講対象者が受講を希望するかどうか選択が可能な研修
「**推薦研修**」…研修の受講者を市町村（学校組合）教育委員会等が推薦する研修
※選択肢のうち、「指名研修」、「その他」については選択しないこととします。

項目名	入力形式	必須 or 自由	備考
研修区分（分類）	セレクトボックス	自由入力	「経験年数別」「職能」「教科領域等」「特別支援教育」「教育課題等」「その他」から選択
★記録対象種別コード	セレクトボックス	自由入力 統一事項あり	「研修実施者が実施する研修」を選択 ※その他の選択肢は選択しないでください。
検索キーワード	テキストエリア	自由入力	全角半角問わず ※キーワードを「,」で区切ると受講者が検索しやすくなります。

項目名	入力形式	必須 or 自由	備考
受講料	テキスト	自由入力	半角数字、50文字以内
研修主催者 使用欄	テキスト エリア	自由入力	全角半角問わず
★開催場所	テキスト	自由入力 統一事項あり	全角半角問わず、255文字以内 ※対面の場合は開催場所を入力
★申込期限	カレンダー	必須入力	
★キャンセル 締切日	カレンダー	必須入力	
定員数	テキスト	自由入力	半角数字
定員タイプ	セレクト ボックス	自由入力	「先着順型」「任意選択型」から選択
掲示板	チェック ボックス	自由入力	掲示板機能を使用する場合はチェック
★公開	ラジオ ボタン	必須入力	「公開」「非公開」から選択
対象校種	チェック ボックス	自由入力	「幼稚園・こども園」「小学校 中学校」「義務 教育学校」「高等学校」「中等教育学校」「特別 支援学校」「その他」から選択
対象職種	チェック ボックス	自由入力	「校長（園長）」「副校長（副園長）」「教頭」 「主幹教諭」「指導教諭」「教諭」「養護教諭」 「栄養教諭」「司書教諭」「事務職員」「指導主 事」「実習助手」「講師」「その他」から選択
NEW ★育成指標	チェック ボックス	自由入力 統一事項あり	指標研修のみ入力 ※登録されている育成指標から必ず選択
NEW ★キャリア ステージ	チェック ボックス	自由入力 統一事項あり	指標研修のみ入力 ※登録されているキャリアステージから必ず選択
研修テーマ	チェック ボックス	自由入力	自主研修のみ入力 システムに登録されている研修テーマから選択
関連リンク	テキスト	自由入力	全角半角問わず 表示名と URL を合わせて入力 表示名 255文字以内 URL 1024文字以内
NEW ★承認 要/不要	ラジオ ボタン	必須入力	指標研修のみ入力 受講者からの申込に対し、「学校管理職」「市 町村教育委員会」「都道府県教育委員会」の承 認をそれぞれ必要とするかを選択

(2) 登録の際の注意事項

右図のとおり、第一階層内の機関については、並列のイメージで組織が登録されています。相互に研修の編集や承認が可能となっていますので、所属機関以外の研修については、取り扱わないようお願いいたします。



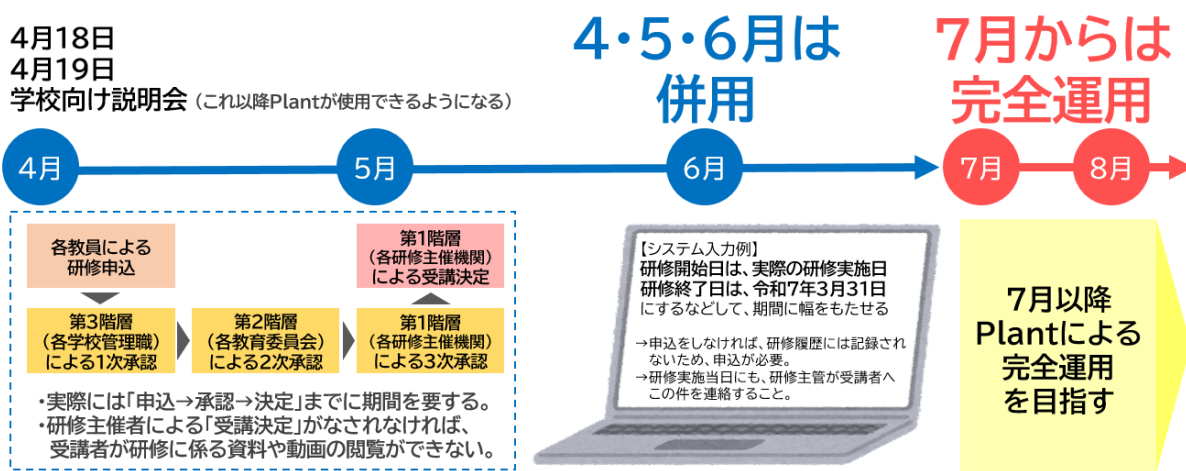
2 令和6年度当初の運用

(1) 学校向け説明会後の運用

システム利用に係る各学校向けの説明会を以下のとおり予定しています。

A日程：令和6年4月18日（木）15:30～
B日程：令和6年4月19日（金）15:30～
・両日程ともオンライン（Zoom）開催、いずれかの日程に参加（内容は同様）
・対象者は各学校の校長及び主にシステムを担当する教員等

説明会以降、各学校において、全国教員研修プラットフォーム「Plant」が利用できるようになりますが、令和6年度当初の運用にあたっては、以下のような方針とします。



対応方針 6月末までの研修について、滞りなく研修を運営するため、以下の方針により対応

- ① 各機関のHP等を併用する等、研修に係る事前資料を滞りなく提供できるよう準備を行う。
- ② 研修主催機関による研修の登録は全て行う。
- ③ 受講者による申込も全て行うが、研修実施日以降になってもよい。（上記PC図参照）
- ④ 7月以降の研修については、Plantに一本化できるよう、申込→受講決定までのプロセスの円滑化(効率化)を各機関において図る。

上記のように、各機関における従来の研修実施方法との併用となる期間が必要と考えています。各研修主管（主催）機関において、滞りなく研修が実施されるよう、御検討ください。

(2) 二段階認証に係るメールアドレスについて

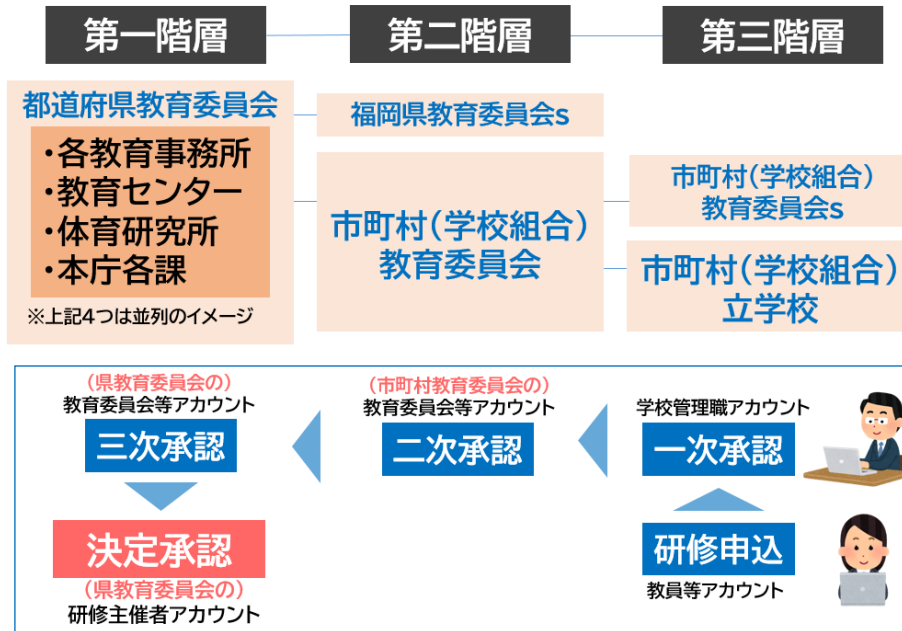
NEW

Plantの当初の仕様では、ログインの際にメールアドレスによる二段階認証が必要となっていました。その後、仕様が変更され、二段階認証を行うかどうか選択できるようになりました。よって、研修主催機関、学校の管理職及び教員アカウント全てにおいて、二段階認証は行わないこととします。

Ⅲ 教育委員会等向け

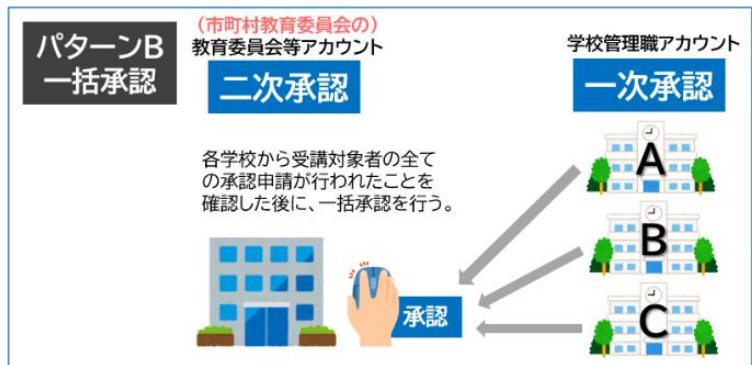
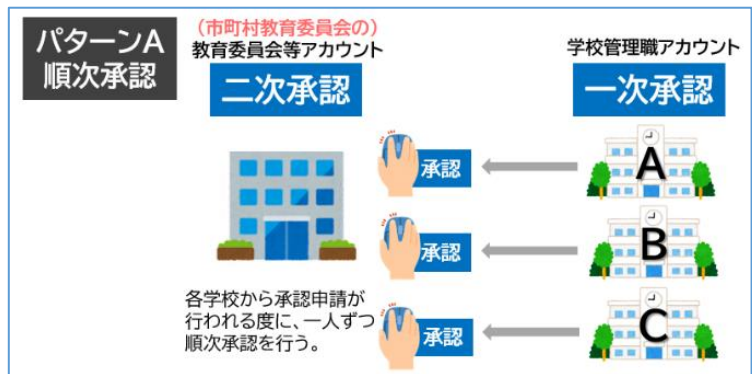
1 申込みの承認

各教員が研修の申込みを行うと、以下のように「承認～受講決定」の業務が必要となります。(教育委員会等向けマニュアル P23～参照)



【第一階層の研修主催者が登録した研修に教員が申込みを行った際の承認の流れの例】

承認業務には時間を要することが予想されますが、研修主催者の「決定承認」まで為されないと、受講者が研修に係る資料等を閲覧することができません。よって、できる限りスムーズな承認業務が求められることとなります。ただし、効率化を重視した結果、受講対象者に漏れが生じること等も考えられますので、丁寧な確認も必要となります。右図のような承認業務の例を参考に、各機関で承認業務の円滑化について御検討ください。



IV 教育委員会管理者向け

1 教員アカウントの発行

教員アカウントの発行は、以下のとおり任命権者によって発行者が異なります。



※「教諭等」は校(園)長、教頭、主幹教諭、指導教諭、養護教諭、栄養教諭を表す。

- (1) 市町村（学校組合）立学校の県費負担教職員（図中「申請不要」記載箇所）のアカウントの発行

→県教育委員会管理者が、アカウントの発行を行います。

アカウント情報は、令和6年度の異動情報（新規採用教員含む）が反映されています。

- (2) 市町村（学校組合）立学校の市町村費負担教職員のアカウントの発行

→市町村（学校組合）教育委員会管理者が、アカウントの発行を行います。

教育委員会管理者向けマニュアル（P22～）を参照し、必要に応じて^{注1}アカウントの発行を行ってください。ただし、令和5年度教員研修履歴のデータ移行の際に、提出された教員のアカウント情報については、既に登録済みです。

※注1 市町村（学校組合）費負担教職員については、任命権者である市町村が教員研修履歴の管理を行います。研修履歴の記録の管理はPlantを必ず用いなければならないわけではありません。ただし、県教育センターのキャリアアップ講座等の研修の申込みには、Plantの教員アカウントが必要となるため、市町村教育委員会管理アカウントから発行を行っていただくこととなります。

(3) 教育委員会事務局職員の教員等アカウントの発行

→**県教育委員会管理者が、アカウントの発行を行います。**

基本的には、教育委員会事務局に勤務されている教職員については、その年度の教員研修履歴を作成いただく必要はありませんので、アカウントの作成は行いません。しかし、**研修受講の必要性^{注2}**から、アカウントを発行する必要がある場合には、各機関から発行の申請を行ってください。

※注2 Plant に登録された研修について、研修受講の申込みを行うには、教員アカウントが必要となります。「教員等アカウント」は必ずいずれかの組織に紐づく必要がありますので、便宜的に、「各教育事務所、教育センター、体育研究所、本庁各課、出先機関等」には「福岡県教育委員会 s」という学校を、「市町村（学校組合）教育委員会」には「市町村（学校組合）教育委員会 s」という学校を、仮設定しています。

2 アカウント発行の申請（市町村費負担教職員を除く）

各アカウントの発行の申請については、あらためて通知を行います。（Plant にて通知を行い、申請を行うことのできる仕組みを整える予定です。）具体的には、以下のアカウントについて発行の申請を行う必要が生じる場合があります。

- a 「各教育事務所、教育センター、体育研究所、本庁各課、出先機関等」及び、「市町村（学校組合）教育委員会」の事務局職員が、システムに登録された研修の受講を申込むために、「教員等アカウント」が必要となる場合。
- b 各市町村（学校組合）教育委員会管下の県費負担教職員について、アカウントが発行されていない（年度途中の採用者含む）、組織情報に誤りがある、等のエラーが生じている場合。

※その他の問合せについても Plant 上で行うことのできる仕組みを整える予定です。

V その他

1 教員等アカウントのログインに必要な情報

NEW

教員等アカウントでは、初めてログインする際には、以下のログイン ID とパスワードでログインしてください。

- ・ログイン ID … 「400009F○○○○○○○○（職員番号）」
- ・パスワード … 「Gimu#2023」（全員共通）

ログイン後、教員育成指標に基づいて自分の重点目標を設定したり、必要に応じてアカウント情報（フリガナや採用年月日等）を変更したりしてください。

※詳細については、令和6年4月18日、19日の学校向け説明会にて説明を行う予定です。